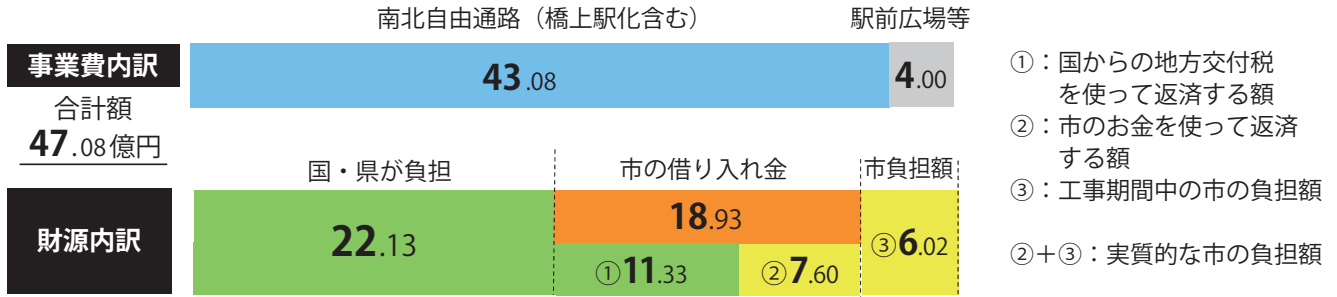


事業費および財源の見込み

※概算のため変更となる場合があります。

【単位：億円】



Q. この事業の費用はすべて菊川市が負担するの？

Q. 起債（借り入れ）を活用するのはこの事業だけ？

A. いいえ。南北自由通路は市が整備する道路であるため国庫補助事業の対象となります。国の補助金に加え、合併特例債など有利な借り入れを活用していく計画ですので、すべて市の負担ではありません。

A. いいえ。借り入れについては要件がありますが、子育て・教育・防災など、他の事業でも活用しています。また、今後も活用していきます。

拠点の利便性と魅力の向上により選ばれる「まち」へ



直接的効果

- ・ 駅南北の交通利便性向上
- ・ 移動の円滑化
- ・ 駅周辺の魅力向上 など

効果が「まち」全体に波及

まち全体への効果

- ・ 住宅や商店が増加
- ・ 人口増加（人口減少の抑制）
- ・ 消費拡大
- ・ 税収増
- ・ 南口駅前広場の混雑緩和
- ・ 周辺道路の混雑緩和
- ・ CO₂削減、交通事故削減
- ・ 通学路や避難施設へのアクセス安全性向上 など

Q. 現在の南口の混雑は緩和されるの？

A. 現状の南口利用者の一部が北口を利用すると想定していますので、朝夕の南口の混雑は今よりは緩和されると考えています。

■これからの予定

- 令和2年度
 - ・ 駅北まちづくり（新市街地）代表地権者説明会
 - ・ 小笠高校デザインワークショップ（駅北に関する意見交換）
 - ・ 常葉大学附属菊川高校デザインワークショップ（駅北に関する意見交換）
- 令和3年度
 - ・ 4月 駅整備計画を見直すことを求める市民の会から要望書（駅整備事業の見直し、市民説明等）
 - ・ 5月 議会全議員協議会（駅整備スケジュール、都市計画決定）
 - ・ 6月 駅整備計画を見直すことを求める市民の会から再要望書（事業の優先度、市民説明等）
 - ・ 6月 都市計画決定に関する住民説明会
 - ・ 7月 都市計画公聴会
 - ・ 8月 駅北まちづくり（新市街地）代表地権者説明会
 - ・ 10月 議会全議員協議会（概略設計の報告、財源試算、整備効果等）
 - ・ 11月 駅の橋上化を推進する会・市身体障害者福祉会・常葉大学附属菊川中・高等学校・駅北開発推進協議会から要望書（南北自由通路・北口駅前広場早期開設）
 - ・ 1月 都市計画決定
- 令和3年度
 - ・ 3月 議会審議（工事協定・予算）
 - 令和4年度
 - ・ 南北自由通路・駅舎工事着手
 - 令和7年度
 - ・ 駅前広場工事着手
 - ・ 駅北まちづくり（新市街地）整備